

2023年10月11日

JMLA 会員各位

日本医学図書館協会

日本医学図書館協会の委員会・ワーキンググループ委員募集のご案内

平素は日本医学図書館協会（JMLA）の事業にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

JMLAの事業は会員や社会に貢献するためのもので、委員会またはワーキンググループ（WG）単位で実施しております。現在、次の6つの委員会・WGで委員を募集しております。

1. 機関誌「医学図書館」編集委員会
2. 学術情報コンソーシアム委員会
3. 診療ガイドラインWG（受託事業委員会）
4. 認定資格運営委員会
5. 組織・制度委員会
6. 国際交流WG（総務会）

みなさまの医学図書館員（もしくは情報専門家）としてのスキルや知識を、医学図書館の仲間や社会への貢献に役立てていただけないでしょうか？また委員会業務を通して、新たなスキルや知識を獲得することも可能です。

以下に、各委員会・WGごとに業務内容や委員のメリットをまとめた募集資料をご用意しました。こちらをご覧ください、ご自身の医学図書館員としてのキャリアプランに役立ちそうと感じるものがありましたら、ご応募いただければ幸いです。

応募方法等につきましては、募集資料の後に掲載しましたので、そちらをご覧ください。

募集中!



1. 機関誌「医学図書館」編集委員会

1) 募集人数 若干名

2) 業務内容

- ・号担当として企画、執筆依頼、原稿チェック（査読）、編集及び校正作業
- ・定例記事の担当（企画、執筆依頼、原稿チェック（査読）、編集及び校正作業）
- ・委員会への出席（2～4回/年）
- ・都内の印刷会社での出張校正（年1回）

3) 委員のメリット

編集委員の経験は医学図書館員としてのスキルアップに繋がります。多くの未完成原稿を目にすることで、普段はあまり意識しない“精読”や“批判的読み方”を身に付けることができます。そして、特集の企画など、委員同士で誌面を作り上げていくことの喜びを分かち合えるのが編集委員の醍醐味です。

4) その他

- ・現在は9名で活動しております。今回の募集では、業務バランスを考慮して委員の増員を希望します。編集作業で多忙になる時期もありますが委員全員でサポートしますのでご安心ください。編集に関するスキルは問いません。文章を読むこと、書くことに興味のある方には特にやりがいを感じていただけたと思います。また、編集業務は共同作業ですので、一人で悩むことはありません。我々と共に活動していただける方の応募を切望しております。

2. 学術情報コンソーシアム委員会

1) 募集人数 3名（A、B会員）

2) 業務内容

- ・JMLA/JPLA コンソーシアム提案について版元・代理店との交渉
- ・JMLA/JPLA コンソーシアム提案ホームページ管理
- ・JMLA/JPLA コンソーシアム提案の会員への公開
- ・コンソーシアムに関するアンケート調査、及び契約状況調査
- ・その他、雑誌、電子リソースの契約等に関すること

3) 委員のメリット

医学図書館にとって電子リソースは必要不可欠なものです。その最新の情報を常に扱うことができ、図書館員としての知識を高めることができます。交渉で版元や代理店と話し合うことで、出版社側の立場や意見を知ることができ、知識の幅が広がります。

また、委員会活動を通して電子リソースを熟知することができ、自館の契約に大いに役立てることができます。

JPLA 学術情報コンソーシアム委員会との合同事業ですので、薬学図書館、製薬企業図書室との交流を持てるところが、他の委員会にはない特徴です。

4) その他

当委員会では、電子リソースに係ること以外でも、委員会内で意見交換を活発に行い、業務での困りごとなどを共有し解決しています。

なお、委員応募に当たっては、雑誌及び電子リソースの契約業務経験は問いません。チームを組んでの活動ですので、経験豊富な方、初めての方、それぞれが活躍していただけます。

3. 診療ガイドラインワーキンググループ（受託事業委員会）

1) 募集人数 若干名

2) 業務内容

- ・受託した診療ガイドラインの文献検索
- ・診療ガイドライン文献検索ワークショップの開催 等

3) 委員のメリット

- ・診療ガイドライン作成に貢献できる。
- ・経験豊富なメンバーから文献検索の技術を学べる

4) その他

- ・PubMed 中級コース（学術集会 CE コース）修了程度の文献検索技術のあることが望ましい。

4. 認定資格運営委員会

1) 募集人数 若干名

2) 業務内容

- ・ヘルスサイエンス情報専門員認定資格制度の運営と維持・発展に関する以下の業務。
 - 認定資格の申請募集に関すること。
 - 認定資格の審査に関すること。
 - 認定資格の広報に関すること。
 - 教育・研究に係る事業との連携に関すること。
 - 認定資格事業の評価に関すること。
 - その他、認定資格事業に関すること。

3) 委員のメリット

- ・認定資格の業務により、様々な図書館における図書館員の活動に触れることができます。その業務の幅広さ、深さを再確認できることは、自身の知識、スキルの向上へつながると思います。
- ・研修会の開催内容等、教育・研修のトレンドに触れることができます。

4) その他

- ・原則として認定資格取得者を募集対象とします。

- ・現状の委員は、大学図書館員4名、学識者1名で構成されています。また、地区別では、関東地区、近畿地区となります。異なる立場の視点から意見を交わすことができるように、様々な会員種別等の方の募集をお待ちしています。

5. 組織・制度委員会

- 1) 募集人数 2名～3名
- 2) 業務内容
 - ・定款、規程、細則、内規等、諸規則の制定及び改廃に関すること
 - ・理事会から付託される事項に関すること
 - ・その他、組織・制度に関すること
- 3) 委員のメリット
 - ・規則の検討を通じて、一般常識や、JMLAの活動内容を知ることができる。
 - ・公用文の書き方を学ぶ機会になる。
- 4) その他
 - ・日本語に敏感な方、文章力のある方、公用文の書き方に長けている方が望ましい。

6. 国際交流ワーキンググループ

- 1) 募集人数 若干名
- 2) 業務内容
 - ・他国の図書館団体との交流に関する連絡調整。
 - ・英語ホームページによる情報発信
 - ・海外からの問い合わせへの対応 等
- 3) 委員のメリット
 - ・英語等によるコミュニケーション能力を活かせる
 - ・連絡調整を通じて多様な価値観を学ぶ機会を得られる。
- 4) その他
 - ・英語等による連絡調整ができることが望ましい。

<応募について>

1. 応募方法

- ・ JMLA 事務局宛てにメールしてください。

件名：JMLA 委員応募

記載事項：希望する委員会・WG

お名前

ご所属

会員種別

連絡先メールアドレス



- ・ JMLA 事務局メールアドレス：jmlajimu■sirius.ocn.ne.jp

(■を@に置き換えてください)

2. 募集期間

- ・ 2023年10月16日（月）～12月27日（水）

3. 委員開始日と任期

- ・ 委員開始日はご相談により決めます
- ・ 委員任期は2024年5月31日（金）までですが、もちろん更新可能です。更新は2024年6月1日（土）から2年です。その後の更新も6月1日はじまりの2年になります。

4. ご質問・お問い合わせ

- ・ JMLA 事務局宛てにメールしてください（メールアドレスは前述の通りです）。

みなさまのご応募をお待ちしております。



以上